



一步前進



豊橋市立二川中学校
第2学年 学年通信 第20号
令和4年3月18日(金)

創立75周年記念イベント

2月16日(水)の6時間目に、「創立75周年記念イベント」を行いました。感染症の拡大によって中止となってしまった合唱コンクールの午後に行う予定だったイベントです。

はじめに二川中の歴史を映像で振り返りました。その後、新しい体操服の紹介や、鷹山館(武道場)の扁額(へんがく)が披露されました。扁額の文字は、豊橋の書道家である鈴木愛さんの直筆です。今回、二川中の75年の歴史を知ること、現在の二川中について考えるきっかけとなりました。



- ・二川中のこれまでを見て、先輩がたが必死にがんばってくれたから、今があるんだと思いました。私はあと1年、二川中のためにできることを探して取り組みたいです。(3組女子)
- ・生徒会三本の柱が今まで残ってきたのは、生徒たちの強い思いが込められていたからだと思いました。「為せば成る」「鷹山館」に込められた思いも一緒に、引き継いでいって日本一の二川中になったらよいなと思います。(4組女子)
- ・いつも校長先生が言っていた「為せば成る」の本当の意味が浮かんできて、とても参考になりました。鈴木愛さんの書いている絵や字も、いつもあたりまえのように見ていたので、これからは字を見るたびに人の努力や優しさが伝わってくると思います。(5組男子)

立志の会 ~世の中に明かりを灯す 輝く大人になるために~

3月15日(火)の5・6時間目に、「立志の会」を行いました。講師に日本講演新聞の山本孝弘さんを迎え「世の中に明かりを灯す 輝く大人になるために」という演題で話を聞きました。幸せになるためには「幸せだと思うこと」「幸せだと気づくこと」「ごみを捨てること」が大切であることを教えていただきました。生徒たちは、3年生に向けての決意、大人になるための自覚をもつことができました。

- ・今まで立志について詳しく考えたことがなかったので、意味からしっかりと考え直してよかったです。今、自分が普通に生活していることは普通ではないんだと改めて感じました。(3組男子)
- ・失敗してもマイナスな方向ばかりに考えず、その失敗を次にどうやって生かしていくかなど、プラスな気持ちで生きていくことで幸せをつかめるのかなと思いました。(1組女子)
- ・ネガティブになりがちな私だからこそ、視点を変えて幸せだと思いながら生きたいと思いました。そのほうが人生が何倍も素敵に過ごせると思います。(2組女子)

教科書やワーク

2年生で使用した教科書やワークは、3年生の定期テストの範囲になるなど、今後も使用することがあります。廃棄しないようご注意ください。

前期生徒会役員が決定!

3月9日(水)に、令和4年度前期生徒会役員選挙を行いました。以下の6名が生徒会役員に決まりました。日本一の二川中を目標として、活躍することを期待しています。

(2年 組)	(2年 組)
(2年 組)	(2年 組)
(2年 組)	(2年 組)